

平成20年度  
まちづくり校区集会

新居浜市

# 市制施行70周年記念事業

- 三部作記念誌の刊行  
太鼓台・近代化産業遺産  
お手玉の三部作
- こども議会
- 新居浜をよりよくしよう！  
プロジェクト
- 太鼓祭り統一イベント
- 「NHKのど自慢」



東平貯鋳庫跡

# 災害につよいまちづくり

## ■ 自 助

- 我が身を守る準備

## ■ 共 助

- 自主防災組織(100%)

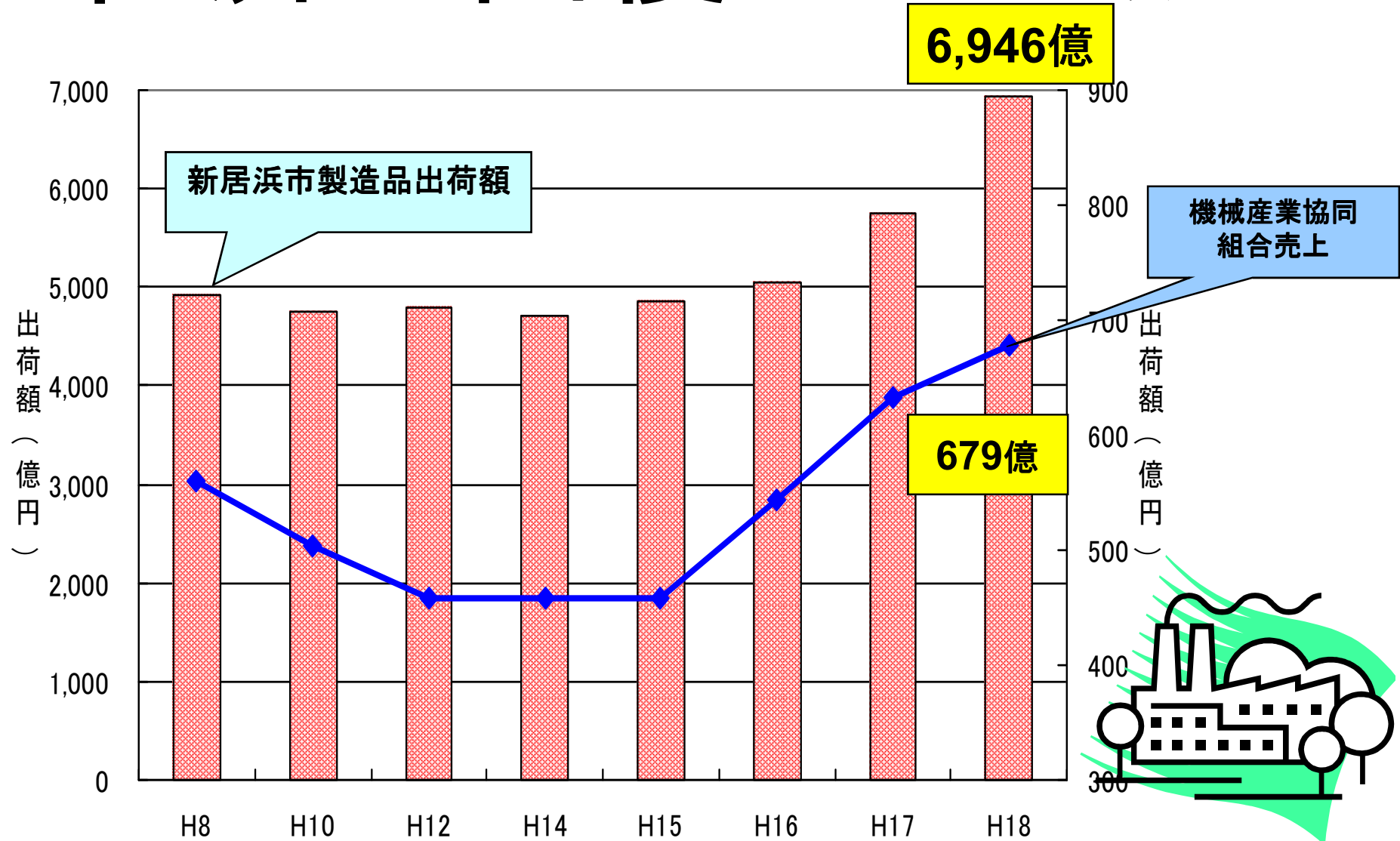


H19.7 多喜浜防災まちあるきプロジェクト

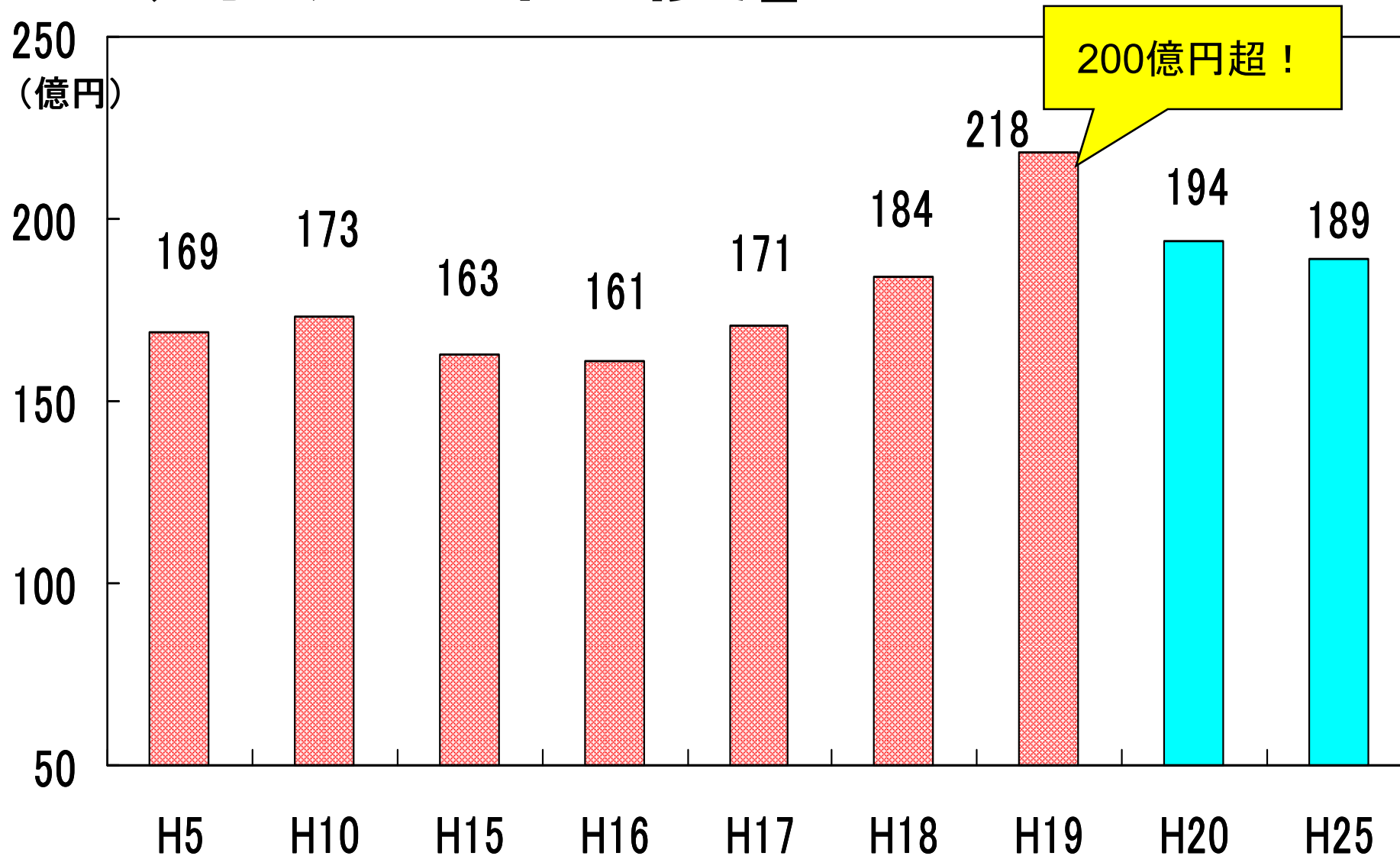
## ■ 公 助

- 要援護者プラン作成
  - 土砂災害警戒避難区域等指定
- ・基礎調査済箇所 140カ所  
・区域指定箇所 138カ所(H20. 7月現在)  
・平成19年度までに 対策済・一部対策 64カ所

# 経済の回復 工業出荷額

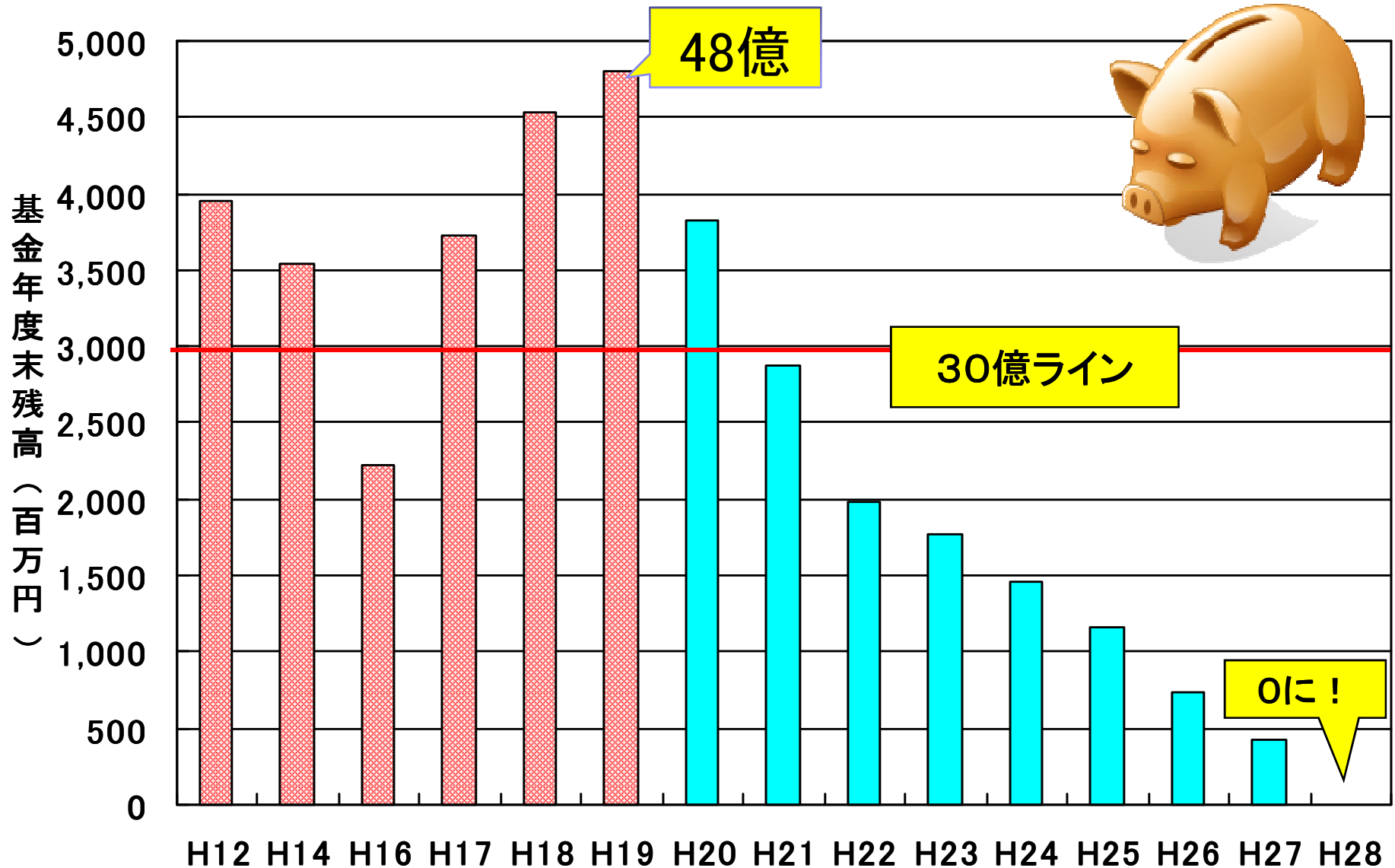


# 「財政の回復」 市税の推移

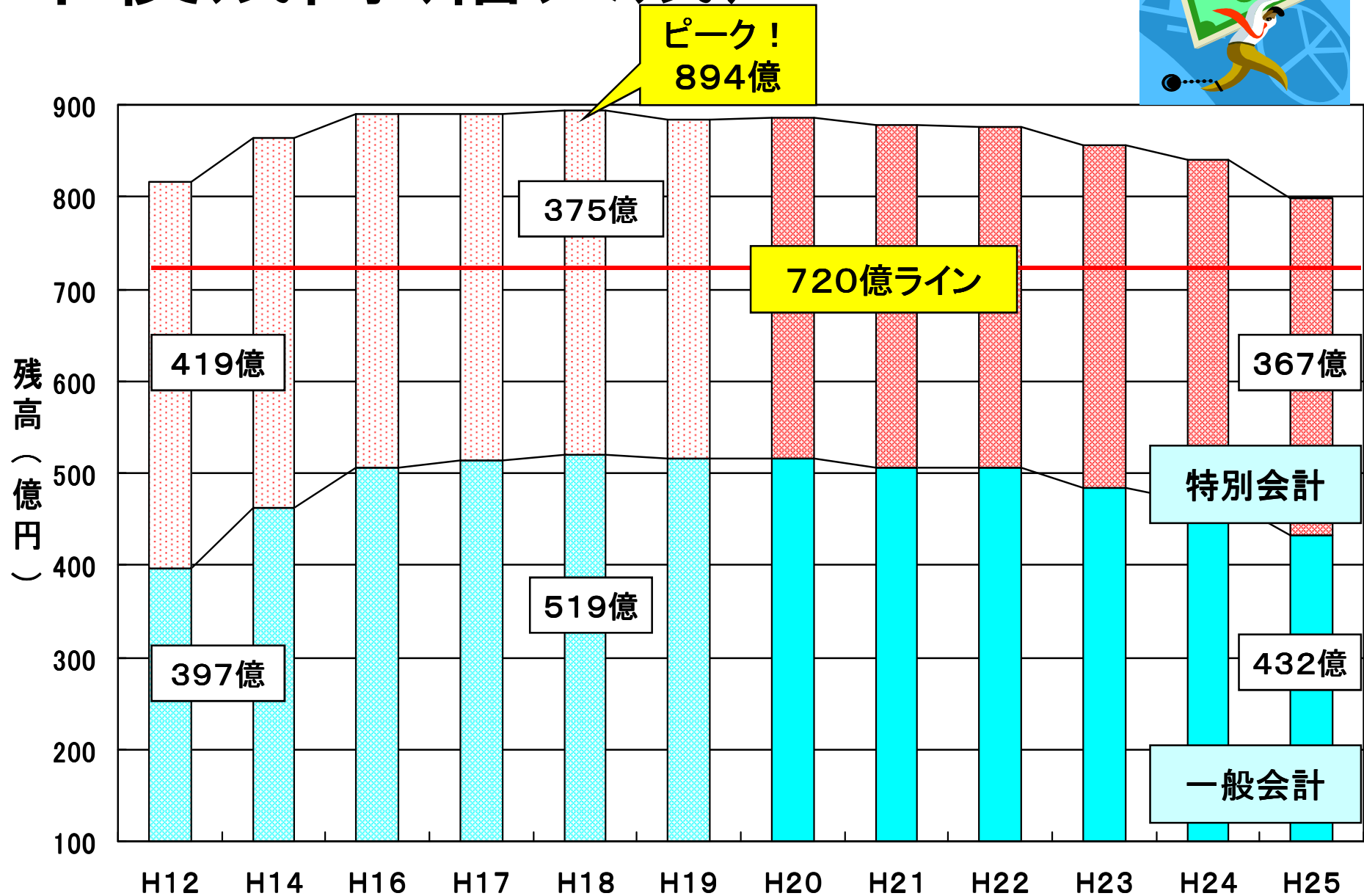


(\* 財政計画ベース)

# 財政調整基金（貯金）



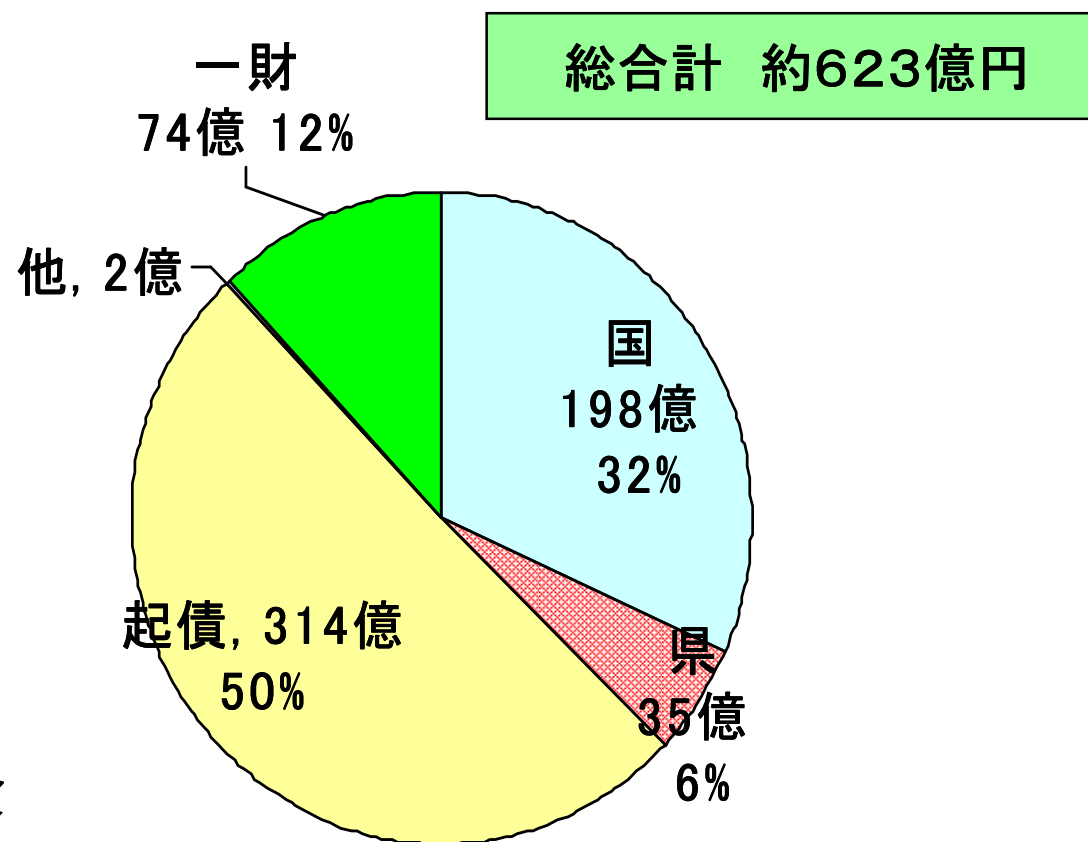
# 市債残高(借入残)



# 五事業合計の財源内訳

長期的な基盤整備

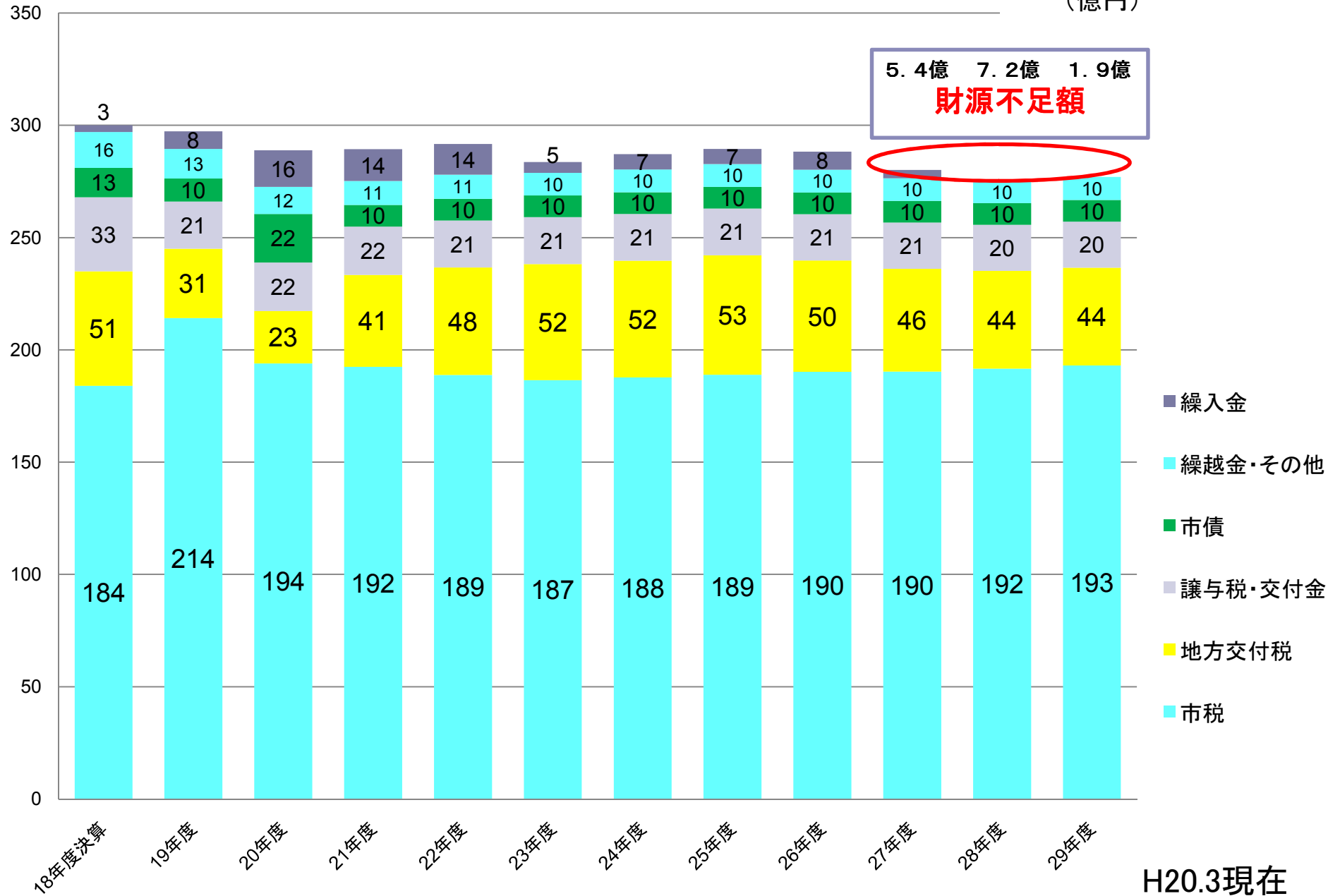
- ・駅前土地区画整理事業
- ・新清掃センター
- ・中央雨水ポンプ場
- ・最終処分場
- ・マリパーク新居浜





# 平成20年度 10か年財政計画

(億円)



# 市政運営の基本的な考え方



長期総合計画後期戦略プランの  
着実な実施



新市建設計画の着実な実施



第五次長期総合計画策定のスタート

# 1 長期総合計画後期戦略プランの 着実な実施

- 駅前土地区画整理事業
- 道路網の都市基盤整備
- 子育て支援の拡充
- 高齢者対策
- リサイクルプラザの整備
- ごみ有料化対策
- 教育施設の整備・・・



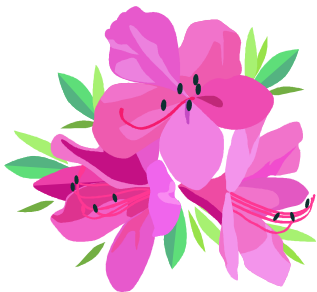
## 2 新市建設計画の着実な実施

- 後期計画（平成20年度～25年度）開始
- 歴史・自然・文化・産業などの共有
- 山から海まで一体となった新居浜市の構築



### 3 第五次長期総合計画策定のスタート

- 第四次長期総合計画の完遂
- 第四次計画の成果検証
- 市民との協働による第五次計画の策定開始



# 施策の重点化



生活者重視の予算(安全・安心)  
への重点配分



公共施設整備への着手



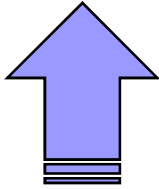
発達支援の拡充

## 1 生活者重視の予算(安全・安心)への重点配分

- 身近な道路、河川、水路の整備
- 小中学校耐震補強工事
- 乳幼児医療費助成の拡大
- 妊婦健康診査の公費負担の拡大



# 道路緊急舗装等事業



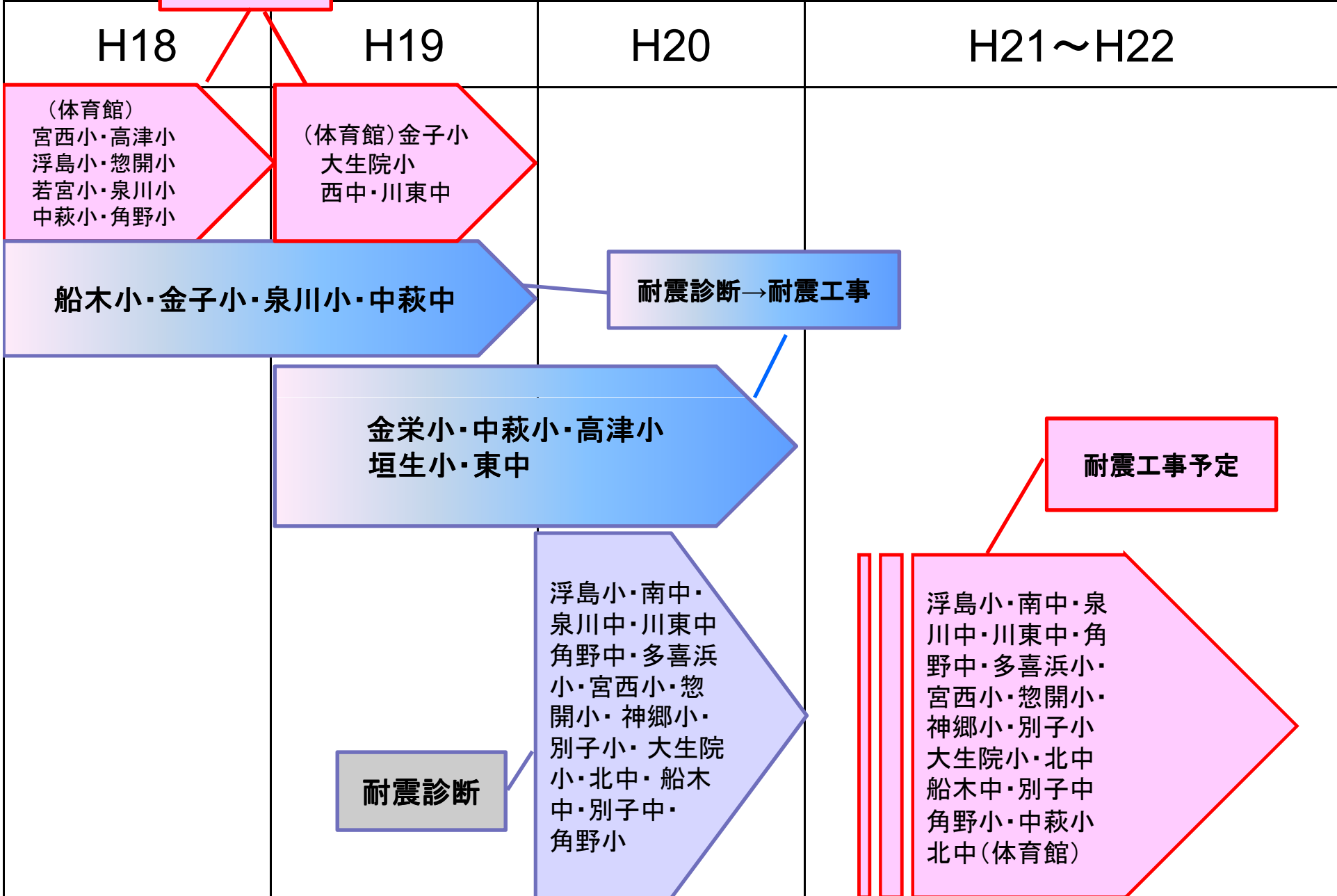
新居浜駅菊本線





# 学校耐震化計画(H18年度~22年度)

耐震工事



# 学校耐震補強

着工前



着工後



# 都市計画の変更

## (用途地域及び特定用途制限地域)

### 【主な変更内容】

#### ①中心市街地

都市の中心となる拠点機能を高めるため、**大規模な店舗・事務所等の立地**による利便の増進等、商業・業務機能の充実を図る

#### ②中心市街地周辺部

幹線道路とその隣接区域の用途を変更し、線引き以前から立地する**地場産業・関連施設の維持**と日常生活に必要な**店舗・事務所等の立地**を図る

#### ③特定用途制限地域（産業居住地区）の追加

本市東部の企業用地が完売したため、多喜浜新田地区、観音原町地区を対象に**企業立地支援型(準工業地域並)**の地区を設定する

# 用途地域及び特定用途制限地域の変更地区一覧図

## 都市計画縮地図



注：縮地図は縮尺1/10,000で作成されたもので、縮尺1/10,000で表示された縮地図とは異なる場合があります。

# 船木校区

第1種中高層住居専用地域  
第2種住居地域  
→準住居地域

特定用途制限地域  
田園居住地区  
→幹線道路沿道地区



第1種  
低層住居専用地域  
→第1種住居地域

主要地方道  
新居浜別子山線

国道11号  
新居浜バイパス

パルティ  
フジ

国領川

ボウル  
オオクラ

郷松の  
端線

東田三丁目

七宝台町

ハタダ  
本社工場

国道11号線

市場川

国領大橋

国道11号線

国領一丁目

池田池

船木

# 主な子育て推進事業

- 放課後児童健全育成事業
- 一時保育事業
- 乳幼児健康支援デイサービス事業
- ファミリーサポート事業
- 育児支援家庭訪問事業
- 地域子育て支援センター事業
- 子育て支援総合コーディネート事業
- 赤ちゃん休憩所 などなど...

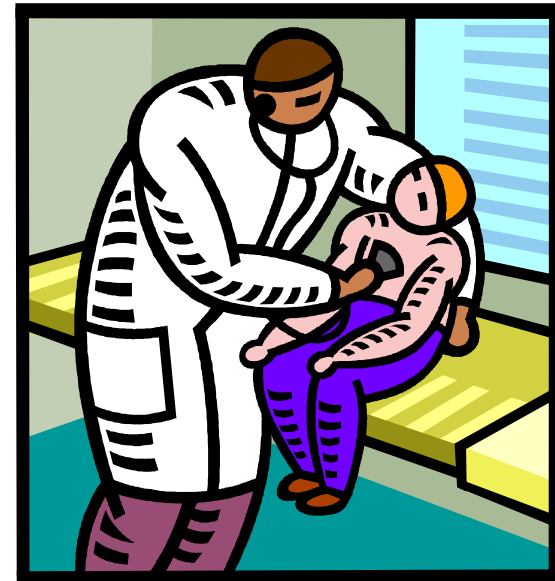


# 医療費就学前無料化 平成20年1月～

---

平成14年 入院医療費

平成14年 小学校就学前歯科外来医療費



# 新居浜市の合計特殊出生率(H17)

- 全国 1.26人
- 愛媛県 1.35人
- 新居浜市 1.64人

大きく上回っている

合計特殊出生率:一人の女性が  
一生に産む子どもの数の平均





# 学校図書館の支援推進



## 2 公共施設整備への着手

- 金子公民館
- 慈光園
- 高津消防分団詰所の改築
- 国領川河川敷整備
- 駅周辺整備



# 愛着と誇りの持てる四国一の河川敷公園へ



年間利用者50万人！

# 地域再生事業

## まちづくり交付金による

### ■ 交付対象事業

基幹事業：通常の補助メニューにある事業

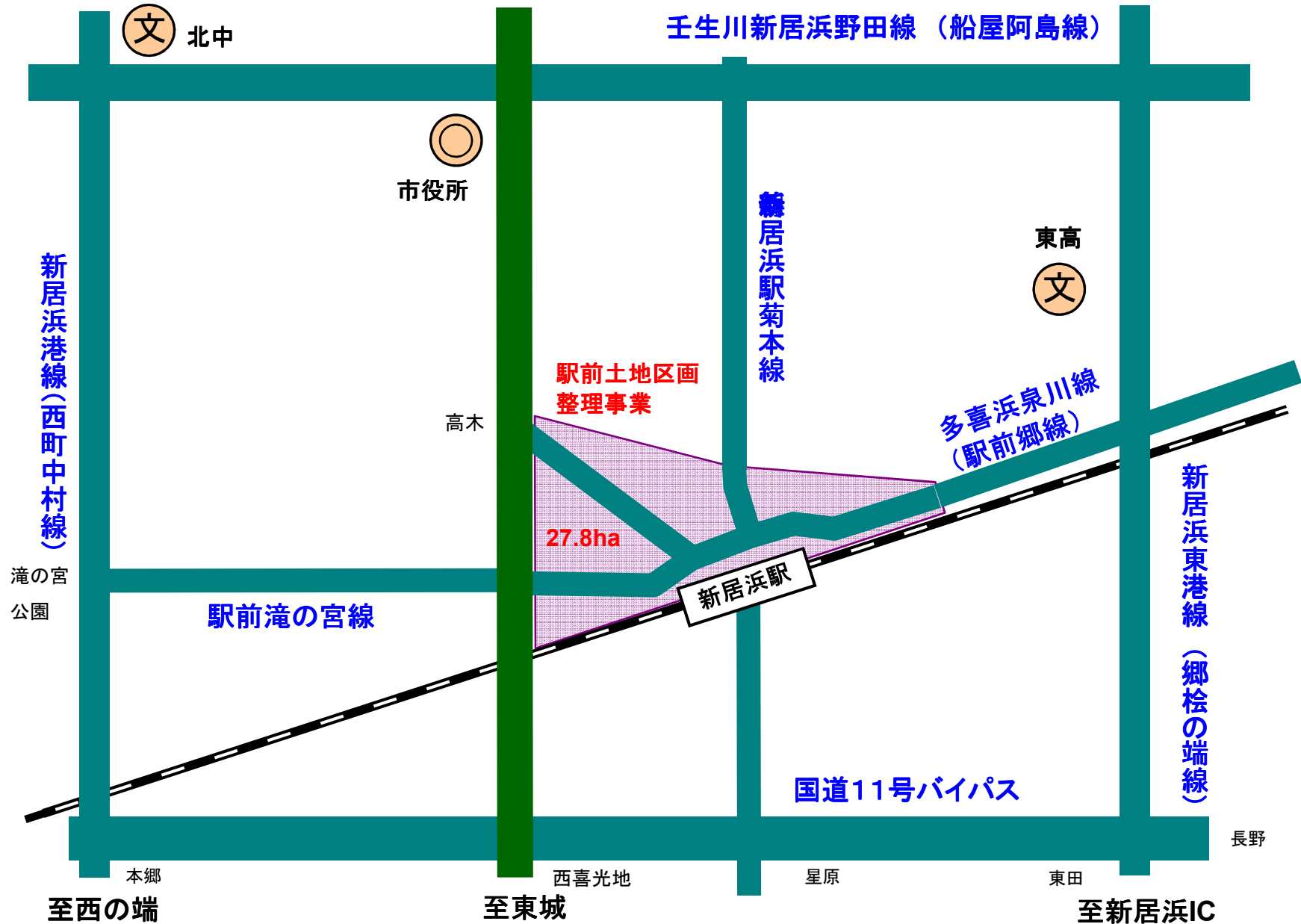
提案事業：市が提案する事業、ソフト事業

### ■ 交付期間 : 3～5年

### ■ 交付額 : 一定の計算方法で算出

: 交付対象事業(基幹・提案事業)費  
の**最大4割**交付

# 新居浜市 主要幹線道路整備状況



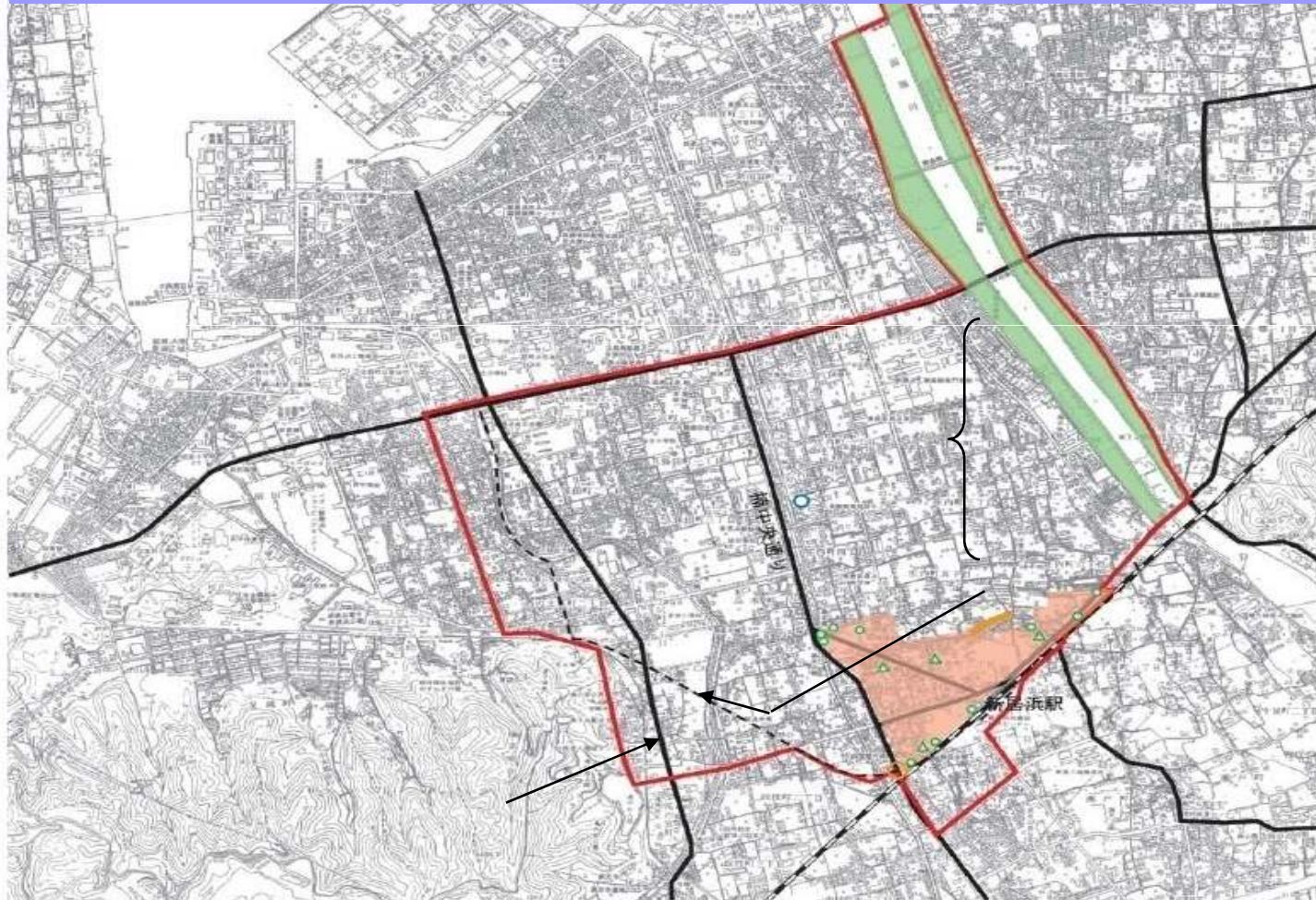
# 市の玄関口として出会いを演出 便利で安心できるまちづくりを

## 計画期間

平成20年度～  
平成23年度  
(4年間)

## 交付対象総事業費

約16億8千万  
円(予定)



### 凡例

- 計画区域
- 主な道路
- 鉄道
- 新居浜駅前土地区画整理事業
- 市道専売公社南通り線
- (都)中央環状線(立体交差部)
- 国領川緑地
- 街区公園
- 緑地、ポケットパーク
- 地域交流センター

# 資料 JR新居浜駅周辺地区整備計画について



企画部 駅周辺整備室 平成20年5月

# I-1 整備イメージ

森の駅

新居浜らしい出会いの場

出会いの場一体的形成

駅周辺地区

にぎわい創出の核施設

JR新居浜駅

環境都市

スクールロード  
高校

スクールロード  
高専・高校

広域交流軸  
JR予讃線

にぎわいの拠点

都市中心軸  
海 ⇄ 山

地域交流軸  
都市計画道路

経済効果  
投資額の1.61倍

交流人口増加  
250万人/年

産業遺産都市



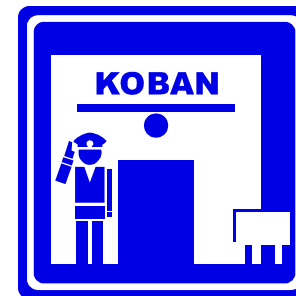
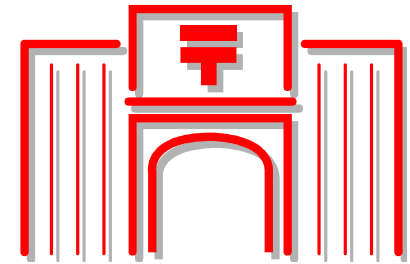




平面図

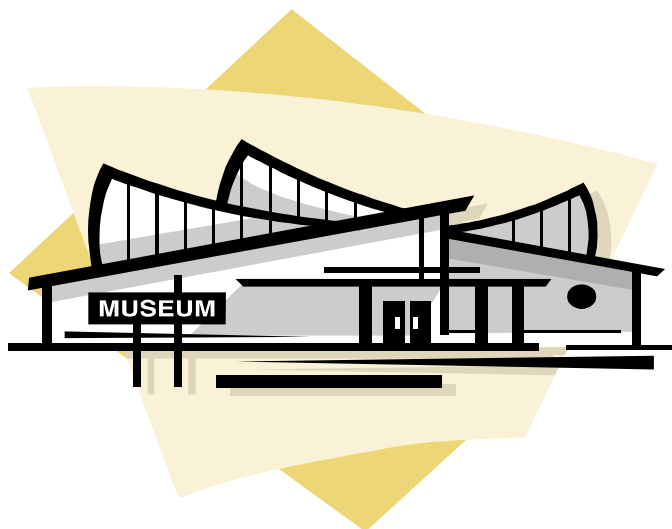
# 民間商業施設

- ミニモール
- 市役所出張所
- 子育て支援センター
- 観光物産コーナー
- 郵便局
- 駅前交番



# 芸術文化施設

- 駅周辺整備の核施設
- 市民が主役のミュージアム
- 博物館都市のエントランス



## Ⅱ 芸術文化施設の概要



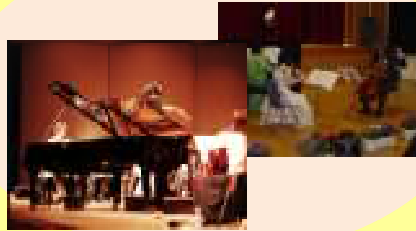
# II-2 ② 芸術文化施設の概要

## 創作発表



ホテル

音楽



演劇



1 美術

2 音楽・演劇

3 オンリーワン

太鼓台・産業遺産  
お手玉

4 ホテル

学生・若者

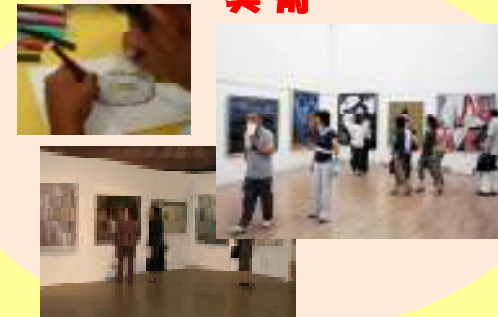
表現



表現



美術



体験



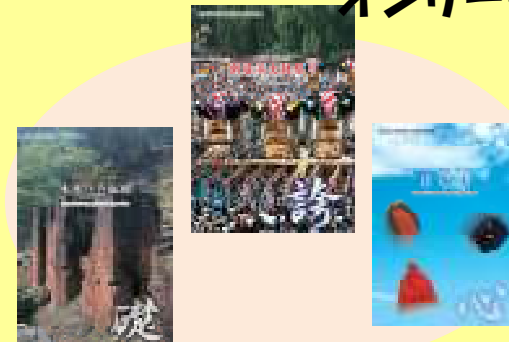
体験

子供から高齢者まで



交流・学習・練習

オンリーワン



# II-2 ⑤太鼓台ミュージアム

## ① 実物展示

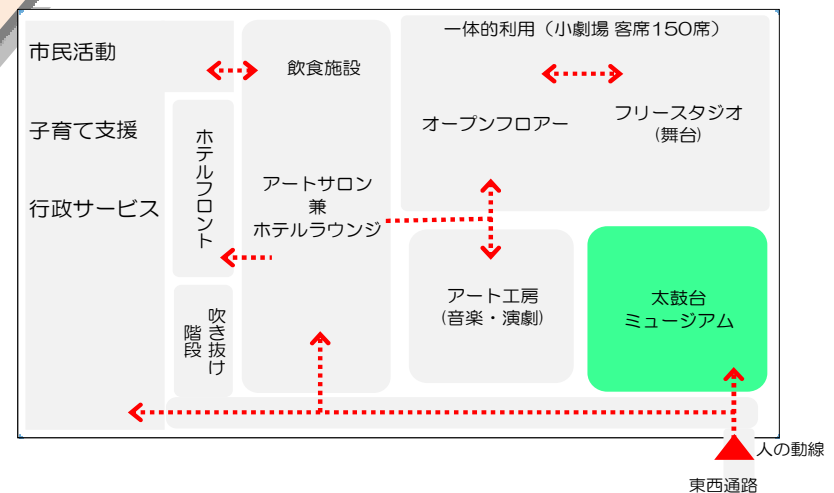
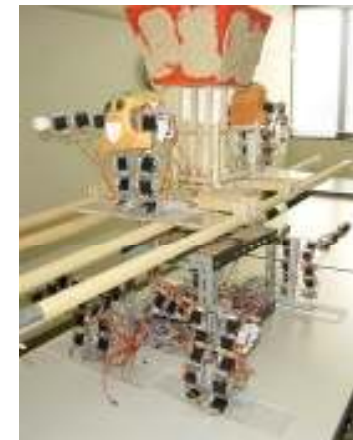
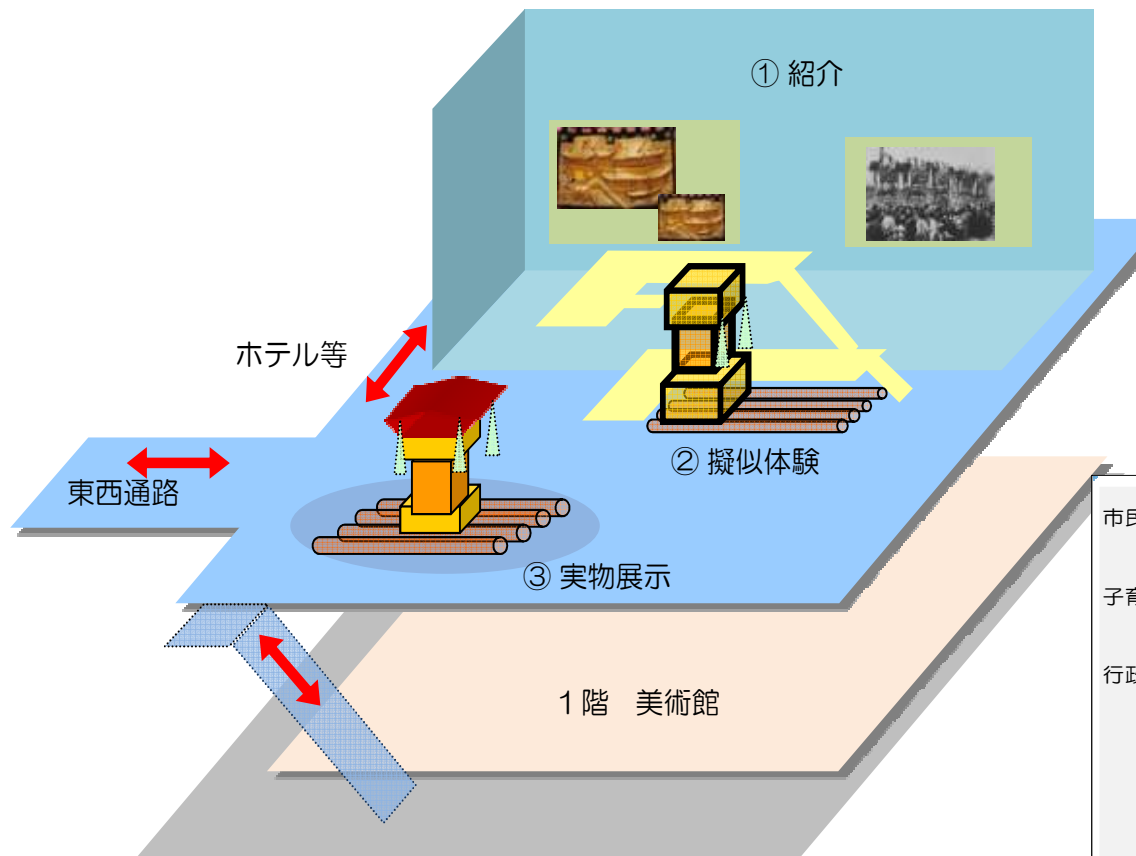
駅・車窓から実物が見える  
 A案 郷土美術館所蔵品展示  
 B案 新調 (ボランティア)

## ② 疑似体験

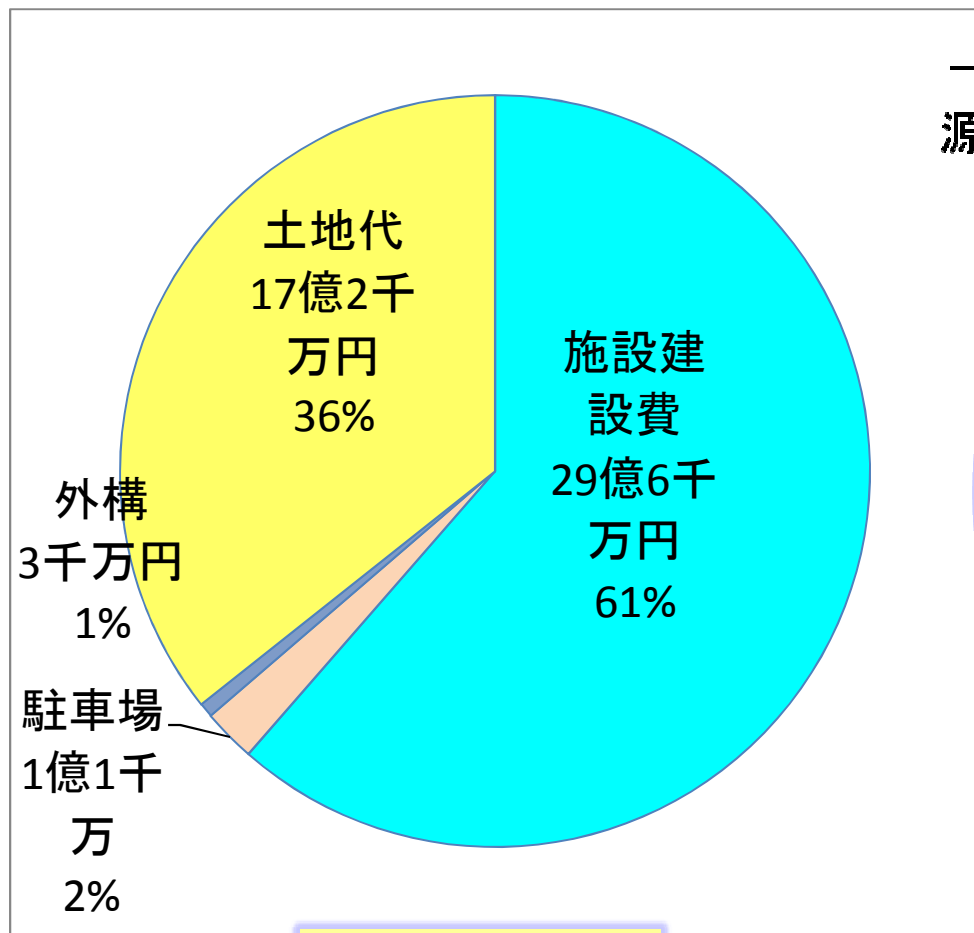
各部位・係の疑似体験  
 映像・音声・ロボットなど

## ③ 紹介 (歴史・技術)

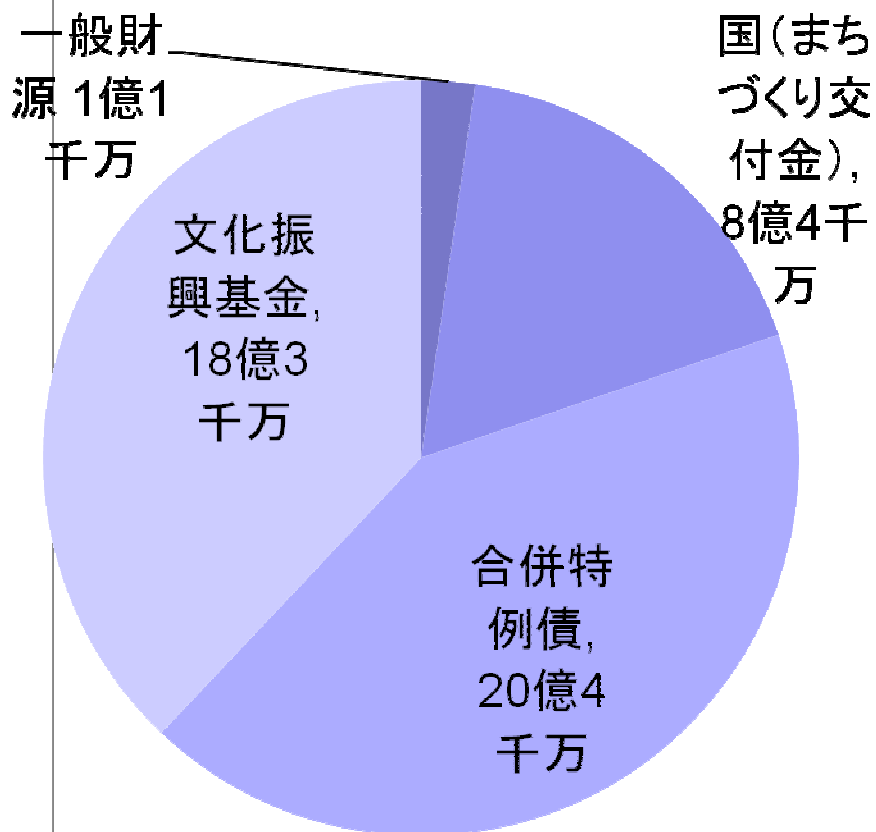
展示 (飾り幕・資料など)  
 匠のコーナー (技術紹介)



# 建設事業費試算(48億2千万円)



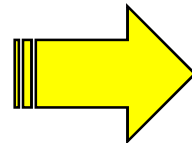
事業費



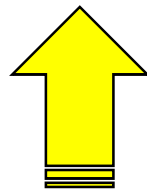
充当財源

### 3 発達支援の拡充

一貫した発達支援システム



子供の視点に  
立った有効的・  
効率的な支援



教育・福祉・医療・保健・労働



ふれあい運動会



# 発達支援準備室の取り組み

## 最重要課題

障害や発達課題のある方への生涯にわたる一貫した支援体制の確立

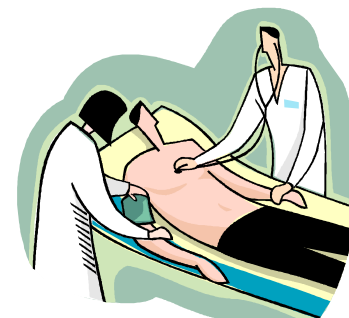
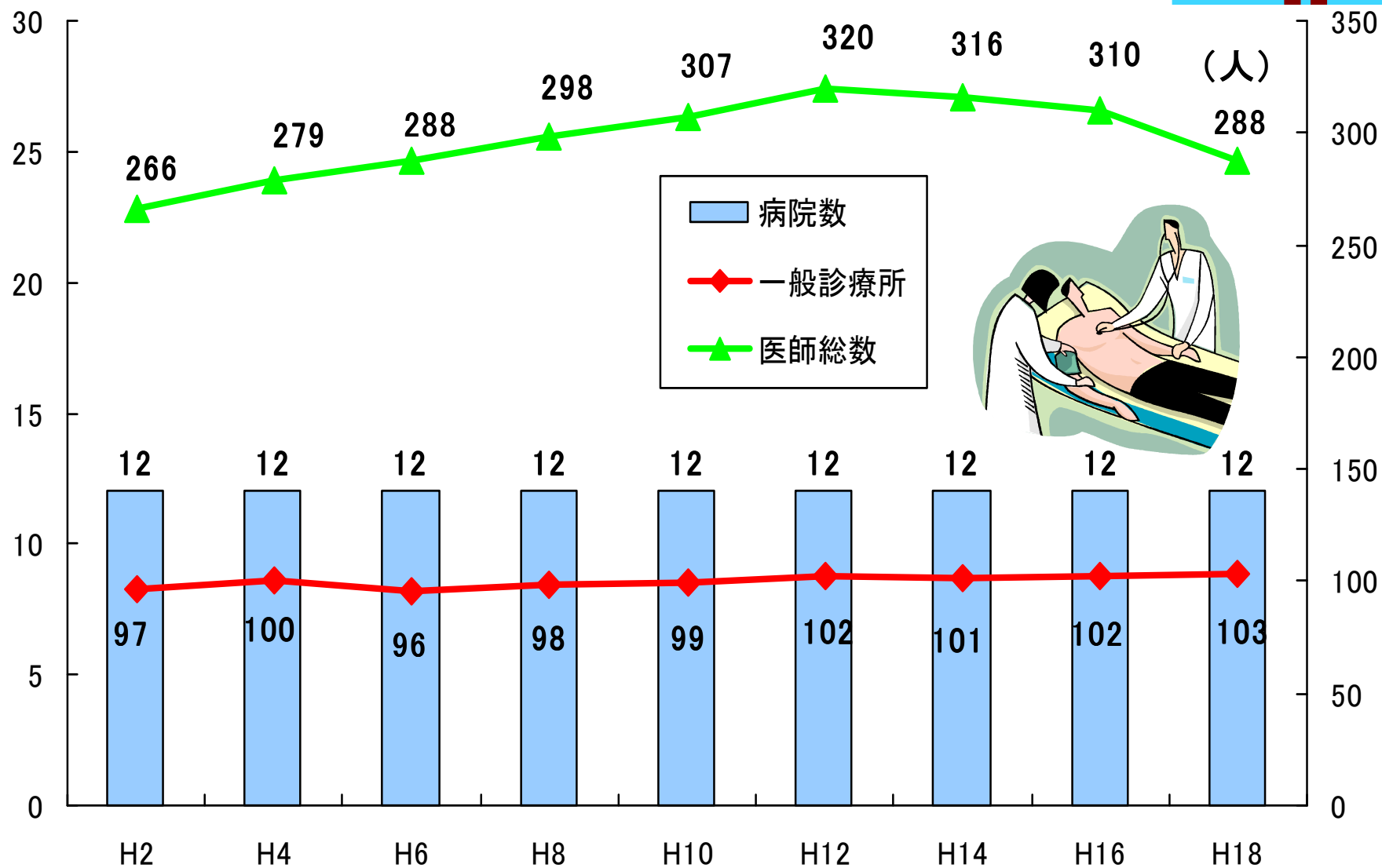
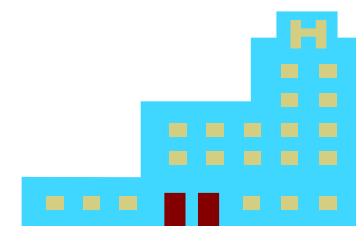
## 今年度の主な取り組み

- ・発達支援協議会の設置
- ・巡回相談の開催
- ・相談・支援の体制づくり
- ・講演会の開催

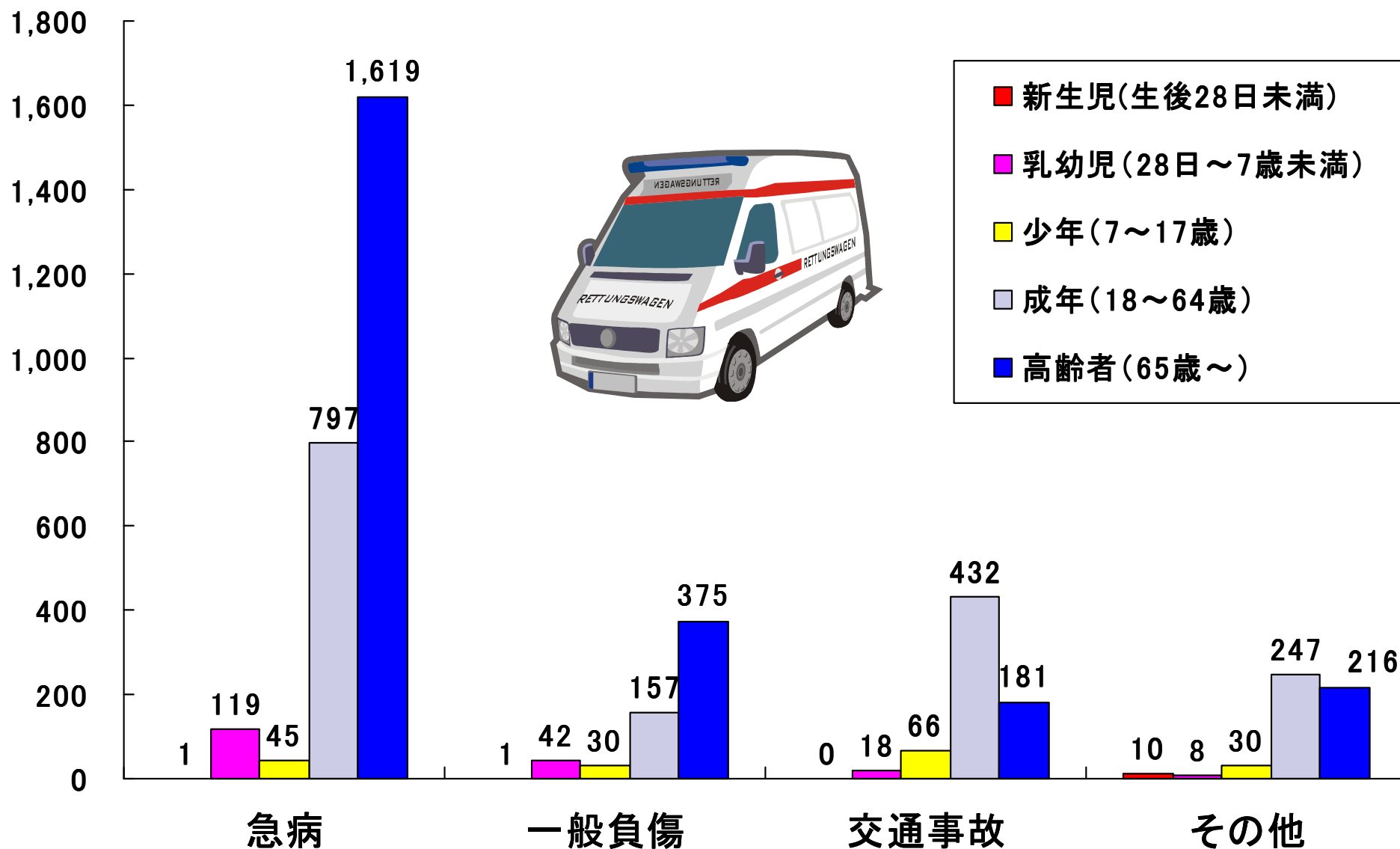
## これまでの主な取り組み

- ・第1回発達支援協議会(5月27日)
- ・ふれあい運動会(6月20日)
- ・第1回障害者団体意見交換会(6月30日)

# 新居浜市の医療



# 年齢別救急搬送人員(平成18年度)

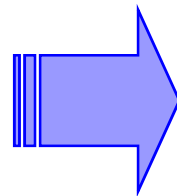


# 後期高齢者医療制度

---

平成20年4月スタート！

平成20年3月まで  
老人保健制度



平成20年4月から  
後期高齢者医療制度

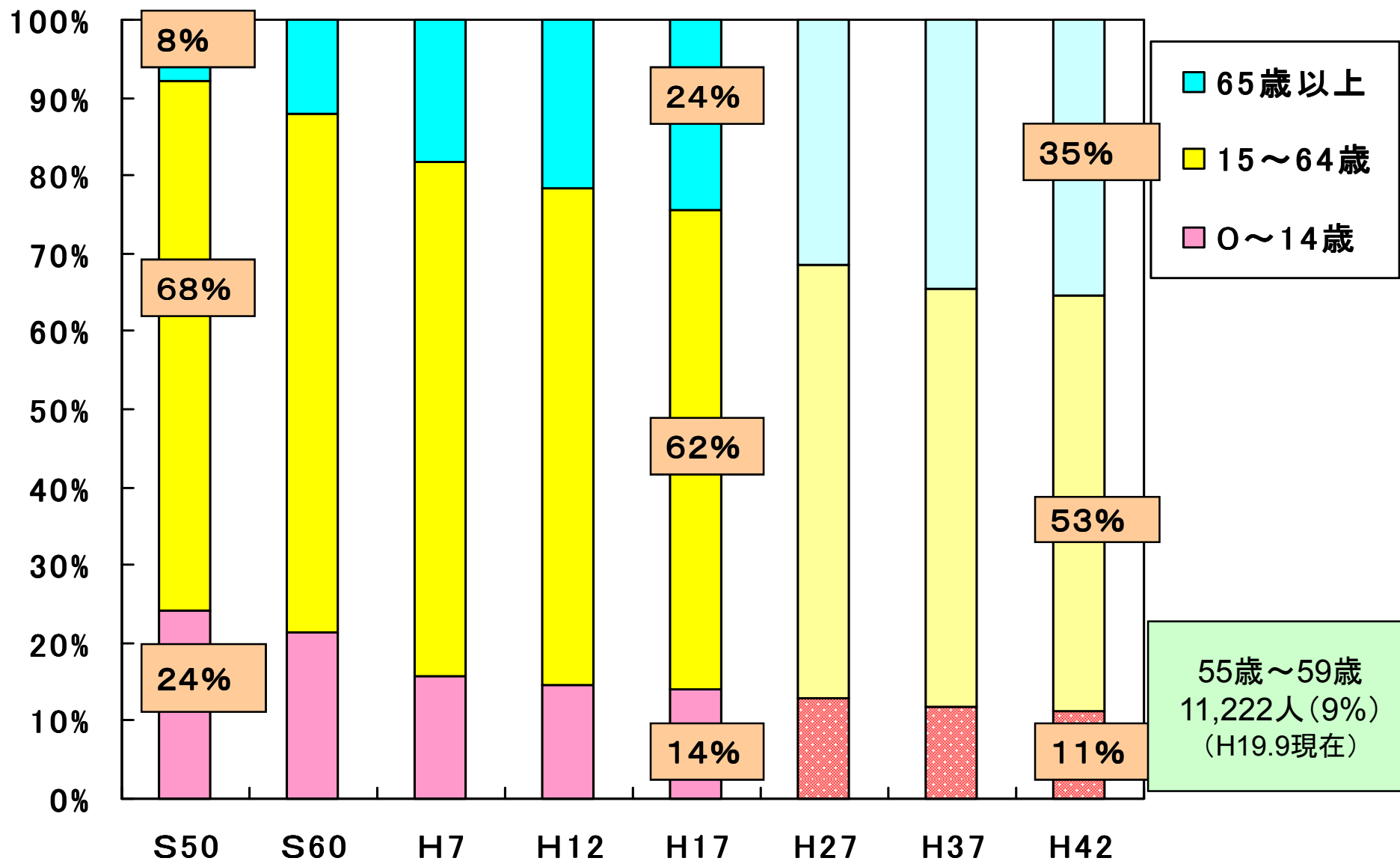
## 【対象者】

愛媛県内に住んでいる方で、

75歳以上のすべての人

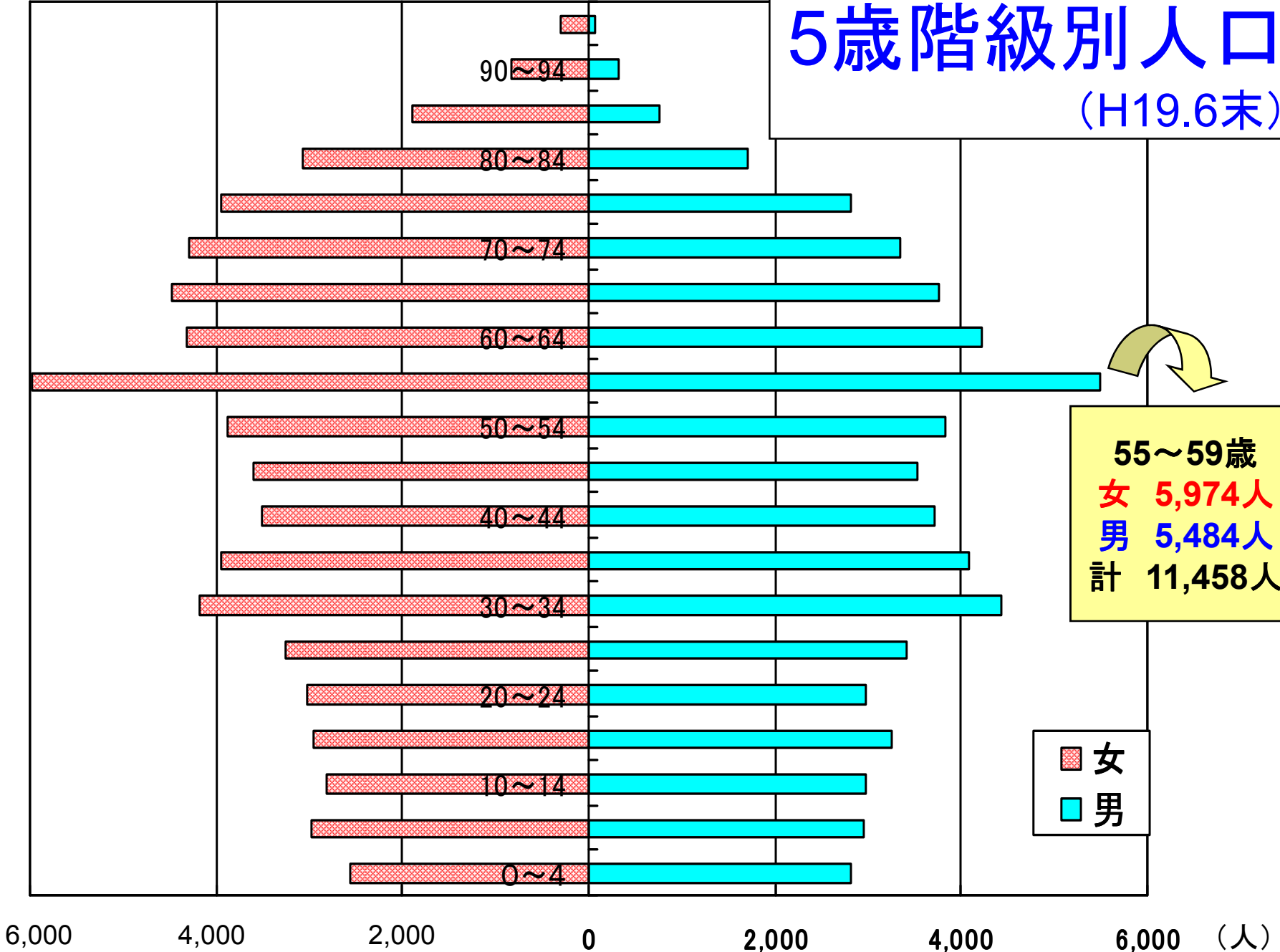
65歳以上74歳以下で障害認定を受けた人

# 新居浜市の人口推計 少子高齢化



# 5歳階級別人口

(H19.6末)

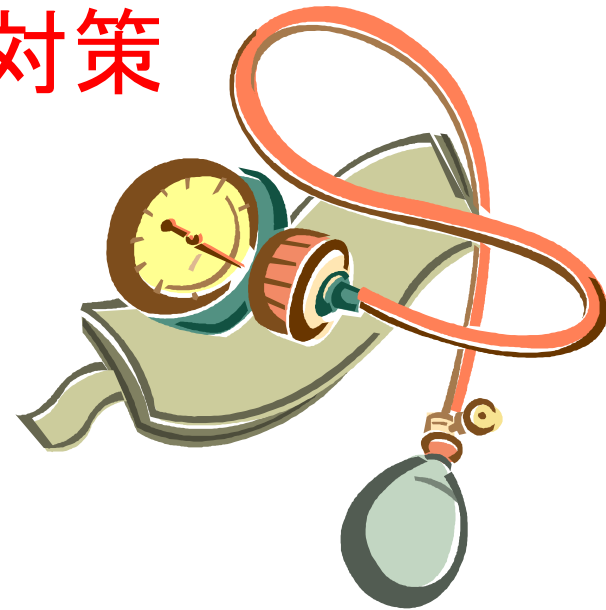


# 特定健診

国民的な取り組み

生活習慣病

対策



予防

特定健康診査  
特定保健指導

H20. 4~  
医療保険に義務付

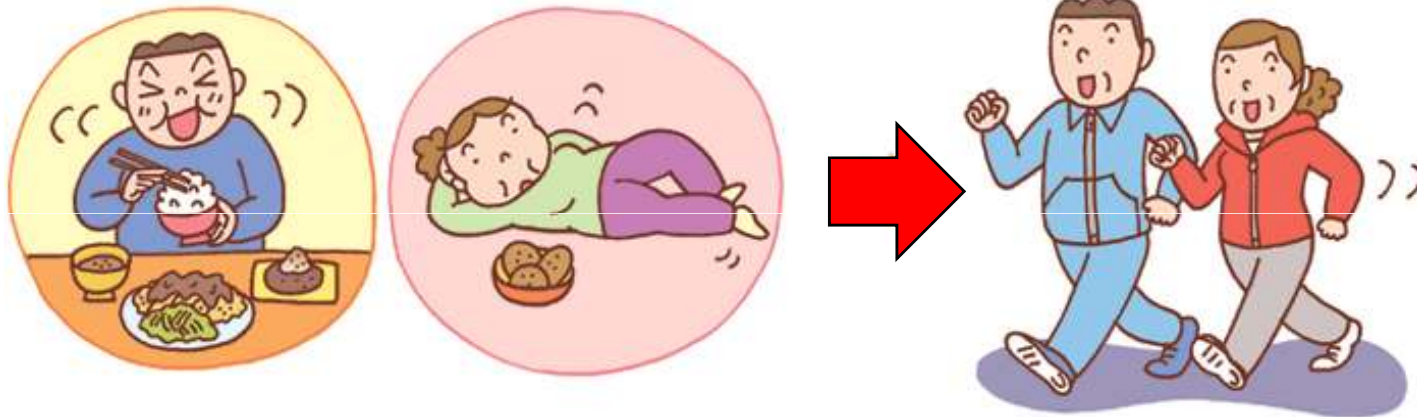
# 特定健診・保健指導について

- 平成20年4月～スタート
- 医療保険者（国保・被用者保険）
- 40歳～74歳の被保険者・被扶養者を対象
- 内臓脂肪型肥満に着目した健診及び保健指導の事業実施が義務付け



## 検診の結果

生活習慣病のリスク  
が高い予備軍の方



リスクに応じた  
保健指導を実施



# 『笑いの介護予防事業』

## 笑いの健康効果に着目

認知症予防にも効果的！

周りも明るく！

桂文福一座（落語、腹話術、バラエティー）  
を招聘

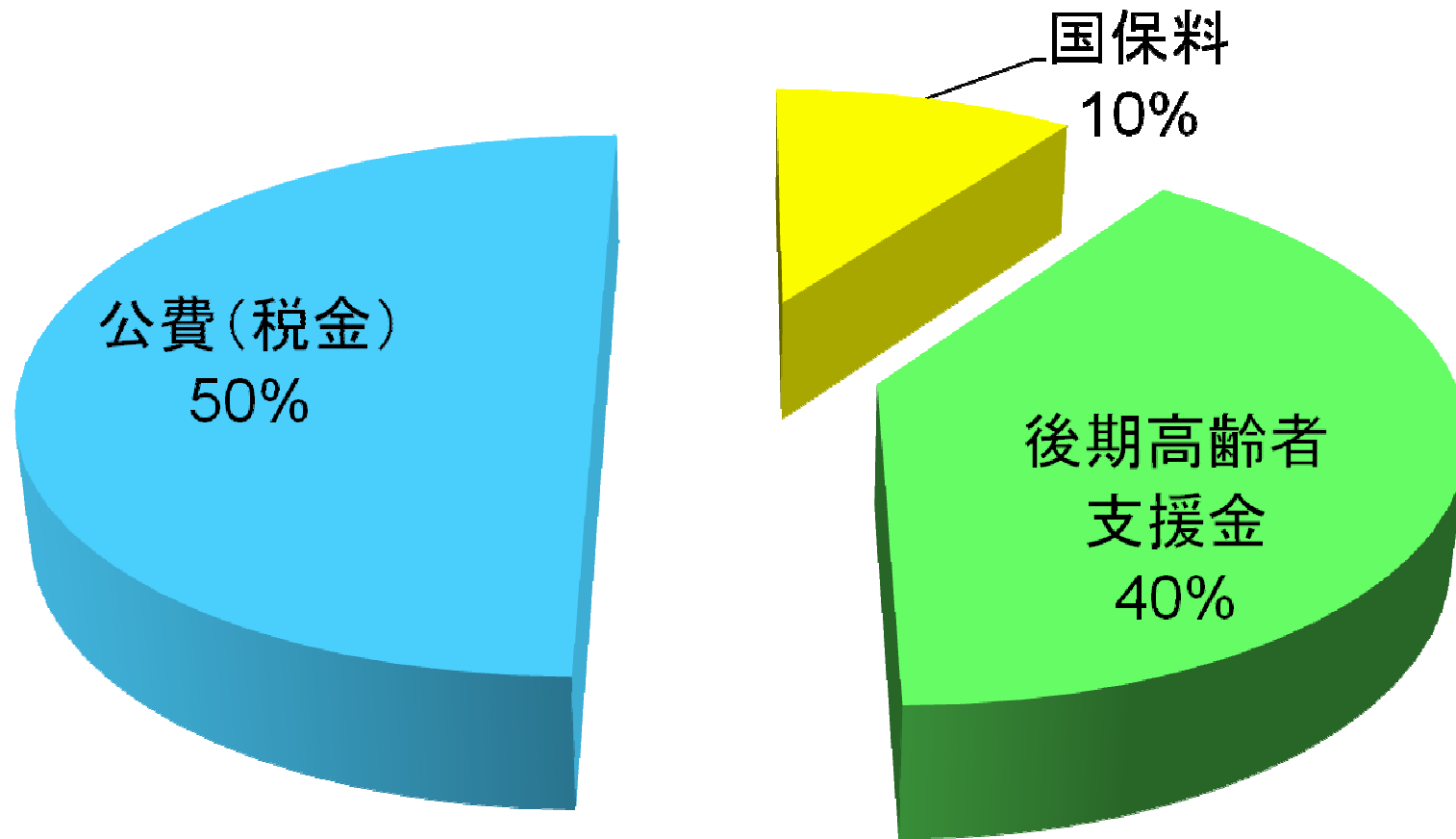
市内4圏域で「ご長寿寄席」を開催  
身近な会場で開催し参加しやすく！



# 国保の改正点

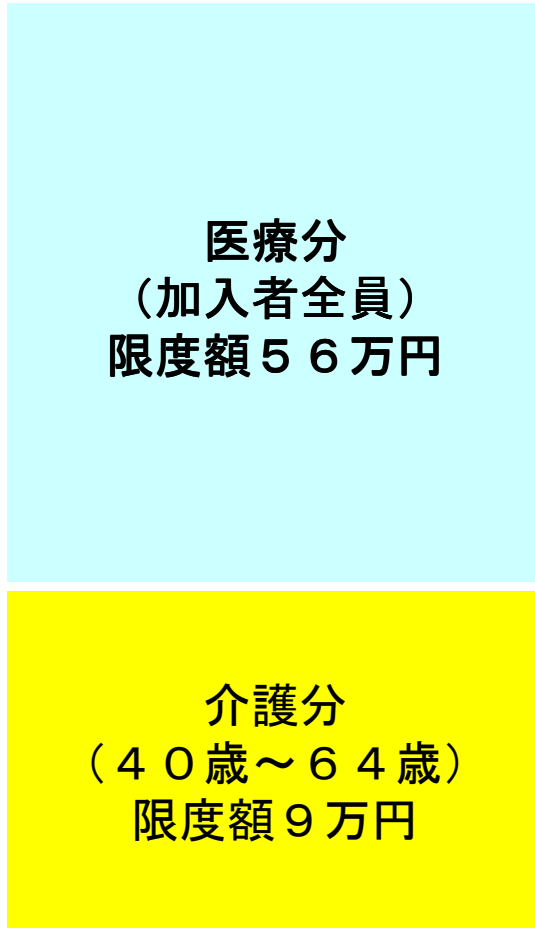
- 1 後期高齢者支援金分
- 2 資産割を廃止
- 3 納期回数変更
- 4 保険料の特別徴収  
(年金天引き)

# 後期高齢者医療の財源



# 後期高齢者支援金分

平成19年度まで

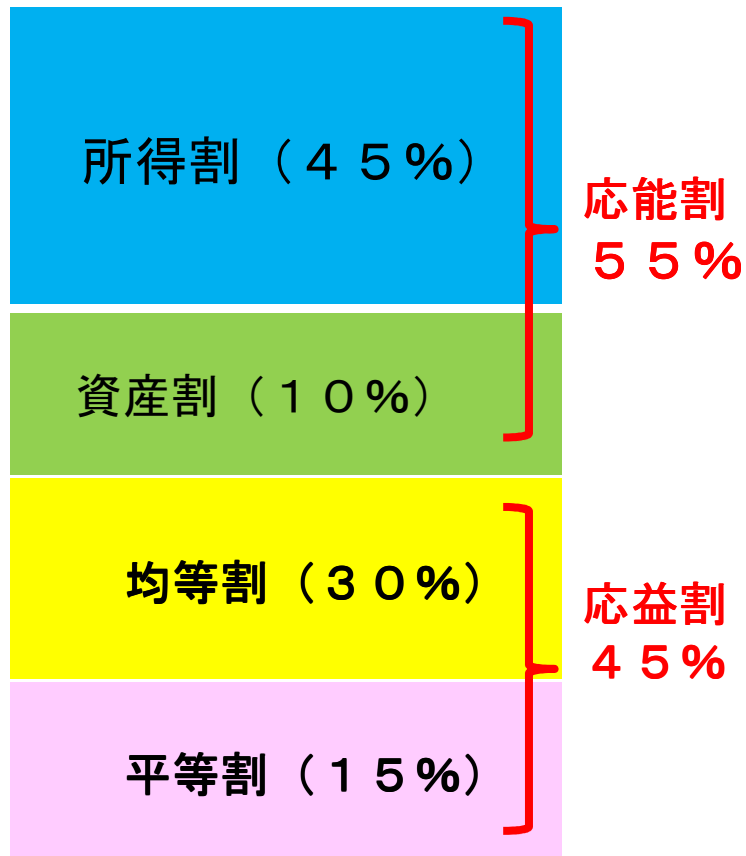


平成20年度から

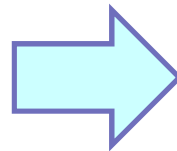
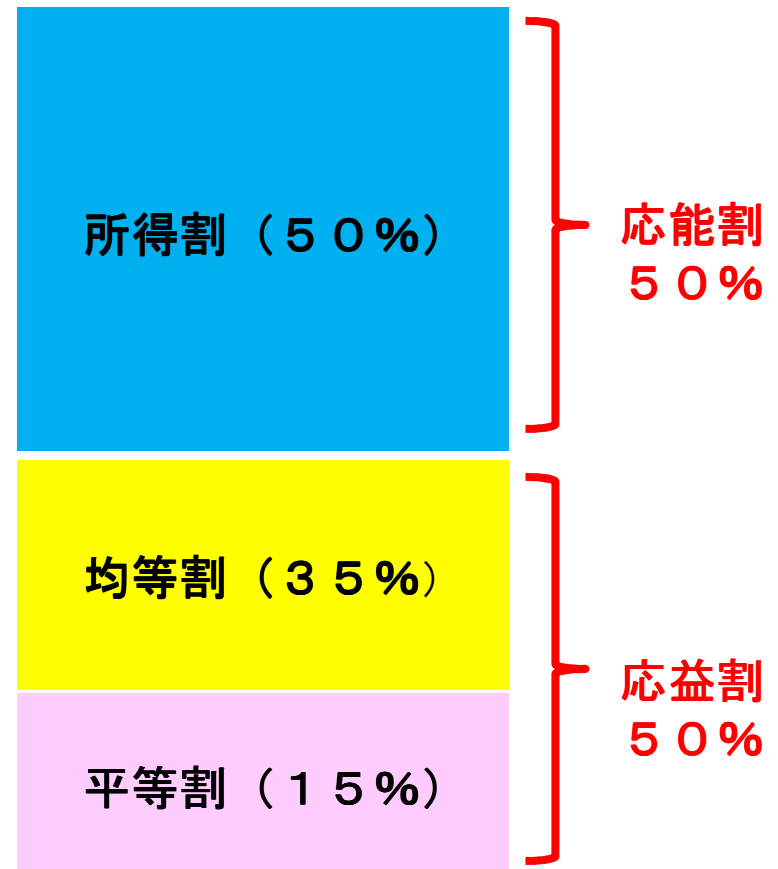


# 資産割を廃止

平成19年度まで



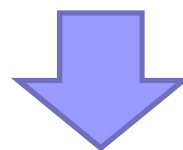
平成20年度から



# 納期の回数を変更します

平成19年度まで 6月～3月

	暫定 前年度年額の1/10ずつ		本算定 (年間保険料から1期、2期分差し引いた残額を8等分した額)							
月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
期別	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期



平成20年度から 7月～3月

	本算定 (年間保険料を9等分した額)								
月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
期別	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期

# 特別徴収（年金からの天引き）開始

- 世帯内の国保加入者（世帯主を含む）  
が全て65歳以上75歳未満
- 年金給付額が年額18万円以上
- 国保料と介護保険料の合算額が  
年金給付額の1/2以下

	暫定 (前年度の年額の1/6ずつ)			本算定 (年額から仮徴収した額を3等分した額)		
月	4月	6月	8月	10月	12月	2月
期別	1期	2期	3期	4期	5期	6期



# 地域主導型公民館（H20年度～）

公民館活動において  
**地域住民が主体的に企画立案  
・運営**できる体制づくり

H20年度 金子・  
惣開・泉川・若宮  
校区が移行

公民館は  
地域づくりネット  
ワークの要

みんなが  
主人公

地域を創っていくのは



地域住民の力！

地域の誇り  
を高める

自分たちの地域を愛し  
より良くしていく風土を醸成

# 新たな補助金公募制度

17年度以前

\* 行政において  
区分・適否を決定

政策的補助金  
団体運営補助金  
事業補助金  
イベント補助金  
施設建設補助金  
など

18～20年度

\* すべて公募申請の上  
義務的以外審査

義務的補助金

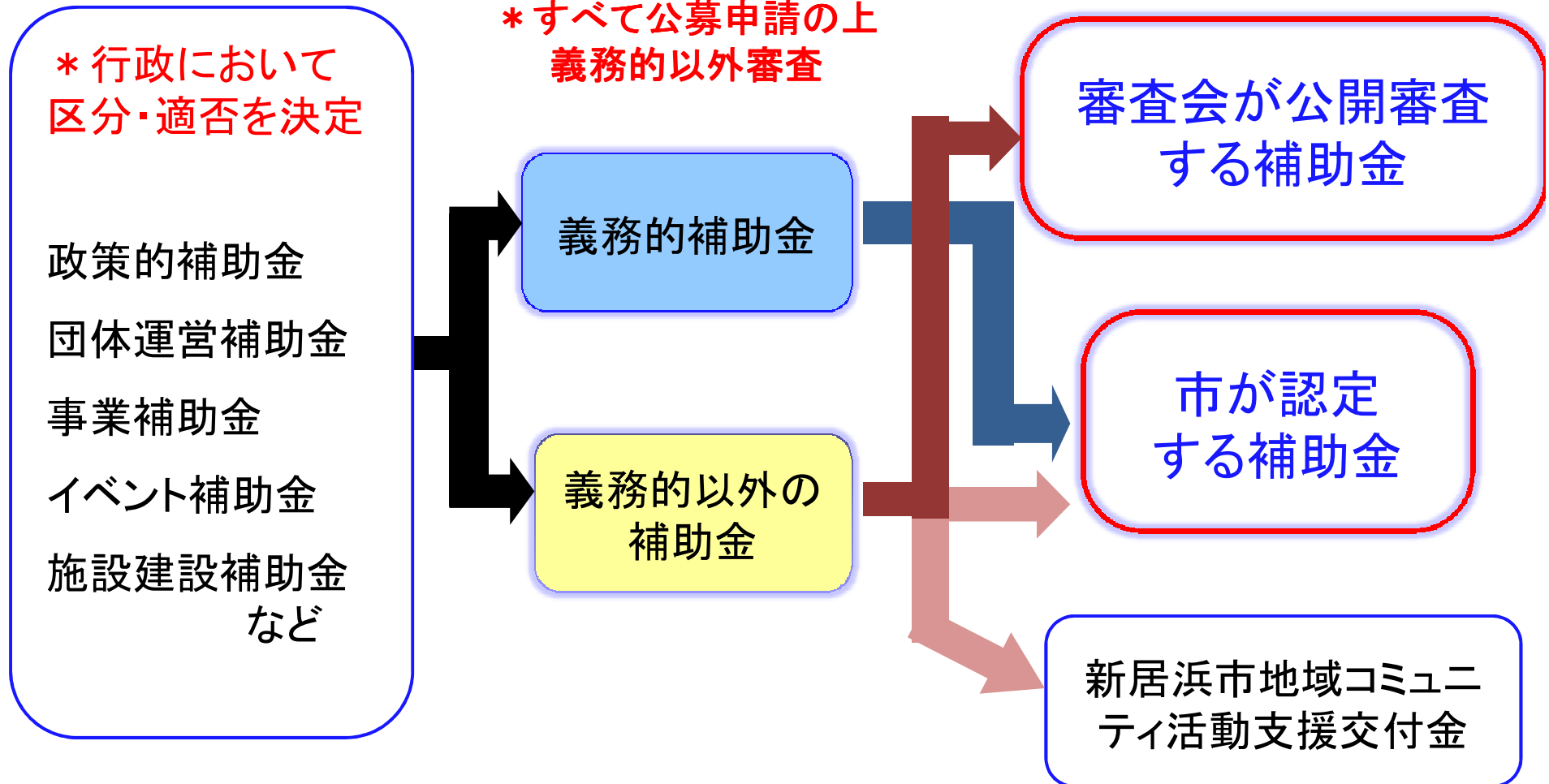
義務的以外の  
補助金

21年度以降

審査会が公開審査  
する補助金

市が認定  
する補助金

新居浜市地域コミュニ  
ティ活動支援交付金



# 協働事業推進のためのガイドライン

## 庁内推進体制

生涯学習のまちづくり推進体制を活用  
【生涯学習推進本部】  
【生涯学習推進班】  
【生涯学習推進担当】

## 庁外推進組織

【新居浜市協働事業推進委員会】  
・ 協働事業市民提案制度の実施  
・ ガイドラインの修正



## 市民活動推進課

### 行政職員の意識改革

ガイドラインの啓発  
や実践を通じて、  
職員の意識改革

市民活動団体の自立促進  
協働オフィス事業との連携

協働事業市民提案制度の創設

# 平成20年度協働事業市民提案募集要項

## ＜募集内容＞

来年度(H21)実施のモデル協働事業提案募集  
事業費のうち、市負担額の上限は50万円以内

## 市提示テーマによる企画提案

市民活動団体、企業・法人のノウハウを活かして企画、提案

## 自由テーマによる企画提案

公益的、社会貢献的な事業、協働により相乗効果発揮  
地域課題や社会的課題の解決が図られる企画